

紹介します「国際交流員」

本市は2017年に国際都市を宣言し、現在、世界の7都市と友好都市提携を締結しています。このうち、3都市から国際交流員が派遣され、自治振興課において、各都市との友好交流事業に従事しています。

今回は、国際交流員の主な仕事を紹介します。

●友好提携都市との交流事業の調整

相手都市の担当者と直接その国の言語でやりとりすることにより、スムーズに調整が進みます。

●2020年東京オリンピック・パラリンピック・ホストタウン事業

モンゴル、ウガンダのホストタウンとして選手の事前合宿などを支援します。

●友好提携都市との相互訪問の際の同行通訳

交流内容を熟知した国際交流員が代表団の通訳を行っています。

●市広報での「国際交流員通信」

毎月、交替でそれぞれの出身国、都市の文化などについて、わかりやすく紹介しています。

●小・中学校などでの出前授業

国際理解教育の一助になるよう、市内小・中学校などで子どもたちと交流しています。

●市役所窓口での通訳

外国人住民の通訳支援をしています。最近 は、中国語通訳支援を多く行なっています。

泉佐野市の友好提携都市（締結年月日）

※2019年7月末現在

- ①中国上海市徐匯区（1994年10月21日）
- ②モンゴル国トゥブ県（2013年7月27日）
- ③中国成都市新都區（2017年6月5日）
- ④ウガンダ共和国グル市（2017年7月18日）
- ⑤中国上海市宝山区（2017年11月8日）
- ⑥ブラジル連邦共和国サンパウロ州マリリア市（2018年11月13日）
- ⑦中国山東省聊城市東阿県（2019年3月24日）

※今後も、各都市との友好交流、泉佐野市の国際化のため、活動の場を広げていきます。



▲エマニユエル・オチョヤ
（ウガンダ共和国グル市）



▲趙鑑
（中国四川省成都市新都區）



▲バーサンフー
オユンゲレル
（モンゴル国トゥブ県）

泉佐野市多言語情報サイト「ようこそ泉佐野へ！」をオープンしました

泉佐野市では、近年増加する関西国際空港の訪日外国人客のインバウンド需要や、災害時における情報提供などに対応するため、泉佐野市多言語情報サイト「ようこそ泉佐野へ！」を8月5日にオープンしました。

この多言語情報サイトは、観光情報としては訪日観光客が市内を観光できるようなモデルコースや、直近のイベント情報などを随時お知らせします。また本市に在住の外国人を対象に、日本での暮らしに役立つ情報を生活ガイドとして情報提供します。

※災害時などには緊急情報も多言語でお知らせします。

アドレス <https://welcometoizumisano.com/>

対応言語 5言語（日本語、英語、中国語・簡体、中国語・繁体、韓国語）

対象 海外からの訪日外国人観光客や本市在住の外国人

掲載情報 本市の観光情報（観光モデルコース、イベント情報など）、在住外国人の暮らしに役立つ生活ガイドなど

